

子どもまちづくりクラブ

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、2011年5月下旬から6月上旬にかけて、宮城県と岩手県で、小学4年生～高校3年生を対象にまちづくりに関するアンケートを実施しました。その結果、11,008人のうち、約9割の子どもが「まちのために何かしたい」と回答し、そのために総理大臣や子ども同士で話し合いたいと思っていることがわかりました。

そこで、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、この子どもたちの声を受け、子どもたちとともに「子どもまちづくりクラブ」を始めました。

現在、岩手県山田町、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市の3つの地域で、小学5年生～高校生の子どもたちが定期的に集まって、子ども同士だけでなく地域の方々や行政、専門家とも話し合いながら、地域の復興に向け、さまざまな活動を行っています。



子どもまちづくりクラブが2011年に始まってから
2015年5月5日で**1,410日!**

山田町 子どもまちづくりクラブ

「けっぴれ山田 Toekomst」(通称・KYT)

まちづくりのコンセプト
愛があふれる町 ～未来・伝統～

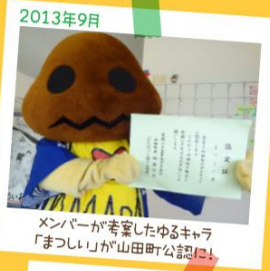
●活動のハイライト



「夢のまちプラン」模型完成♪



町の復興整備事業に子どもたちのアイデアを提案



メンバーが考案したゆるキャラ「まつしい」が山田町公認!



地域と協力してつくれた「山田町キャラ」完成!



子どもの居場所と図書館機能をもつ公益施設の企画・デザインスタート



地域の子どもやおとなの声をもとに公益施設の基本構想案完成!

●スタッフによるクラブ紹介

“愛があふれる町～未来・伝統～”を目指すメンバーは、復興に向けて“山田の魅力”を発信しながら活動中。一人ひとりの個性を活かしながら、町内外とのつながりを深めているメンバーの姿をお楽しみに♪

陸前高田市 子どもまちづくりクラブ

「絆 ～save the hope TAKATA～」(通称・絆クラブ)
生きるだけの町ではなく豊かに暮らせる町

●活動のハイライト



「夢のまちプラン」模型完成♪



仮設商店街内にミニ「あかりの木」完成!



市長との意見交換「進め!高田っ子!まちづくり100★」



写真で高田の『今』を発信「進め!高田っ子!まちづくり100★」



建設予定の図書館に子どもの声を反映するために活動スタート!



復興工事現場から発信「進め!高田っ子!まちづくり100★第2弾」

●スタッフによるクラブ紹介

“生きるだけの町ではなく豊かに暮らせる町”を目指すメンバーは、部活動やスポーツ少年団の活動などで忙しい中、復興への熱い思いを持って活動中。地域との絆を大げんにしているメンバーにぜひ会いに来て下さい!

石巻市 子どもまちづくりクラブ

「THE ローリング・ストーンズ」～俺等はそれをROCKと呼ぶんだぜ～
大人も子どもも過ごしやすい、古いもの新しいものと一緒にRock'n Rollのまち

●活動のハイライト



「夢のまちプラン」模型完成♪



石巻市子どもセンター、企画・デザインスタート



地域の子どもやおとなの意見も聞いて基本計画案を最終化



石巻市子どもセンター完成!



商店街の活性化を目指して企画・制作した商店街マップ完成♪



震災を風化させないためのモニュメント完成!

●スタッフによるクラブ紹介

目指すは“大人も子どもも過ごしやすい、古いもの新しいものと一緒にRock'n Rollのまち”。石巻市子どもセンターを拠点に、明るさと想像力を武器に多くの方を巻きこんで活動するメンバーの発表にどうぞ期待!

※石巻市子どもまちづくりクラブは、2013年12月の石巻市子どもセンター完成後、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの運営サポートのもと石巻市の事業として実施されています。